

つなぐ
tsunagu

4期生となる留学生3人が
来日しました



今年で当院が受け入れてきたミャンマーからの留学生は、総勢 24 人となりました。

留学生たちは、当院で業務を行いながら 3 年間学校に通い、日本語の勉強や介護福祉士資格の取得を目指します。

現在では、6 人のミャンマー人留学生が介護福祉士の資格を取得し、当院の職員として活躍してくれています。

4 期生たちも、日本文化に馴染み、学んだ介護技術を活かして、将来有望な介護人材となって当院で活躍していただけることを期待しています。

留学生たちの成長を、どうぞ一緒に見守ってください！

部署紹介

ケアプランサービス シーサイド



貴の方へ合った
ケアプランを
作成します！



どんな部署？

ONE TEAM

居宅介護支援事業所（ケアプランサービスシーサイド）とは、それぞれの暮らしの場で、その人らしく過ごせるようお手伝いする部署です。ご本人やご家族の思いを受け取りながら、生活を一緒に考えていきます。

アピールポイント

4 月からは 5 名体制となり、パワーアップしております！
女性ばかり 5 名のチームに、主任ケアマネジャーが 3 名在籍しています。専門性とチームワークを活かして、安心して相談できる環境作りを大切にしています。

この職業に就いたきっかけ

利用者さんの生活に寄り添った支援をしたいと思ったことがきっかけです

ご家族へメッセージ

安心して相談して
いただけるよう、これからも
頑張ります！

仕事をするうえで気をつけていること

相手の表情や目を見て話をすること

この職業で感じた喜び・うれしいこと

利用者さんの生活が楽になったり、安心感に繋がるきっかけとなれたとき

Pick up!



Care manager

ケア マネジャー たにぐち しほ 谷口 志保

趣味

ドライブ



医療法人 永寿会 **シーサイド病院**

シーサイド病院介護医療院

〒819-0165 福岡県福岡市西区今津3810番地

TEL 092-806-7171 FAX 092-806-5021

グループホーム シーサイド……………092-806-9067

ケアプランサービスシーサイド……………092-805-7862

シーサイド病院訪問リハビリテーションセンター……………092-806-7273

シーサイド通所リハビリテーションセンター……………092-806-7273

<https://www.seaside-hp.or.jp>



表紙画像：多職種集合写真(リハビリテーション庭園にて撮影)

特集 ユマニチュードを学ぶ

品川院長の漢方コラム【最終回】

シーサイド病院 Instagram のご紹介

留学生 4 期生が来日しました

部署紹介 ケアプランサービスシーサイド





前号では、当院におけるユマニチュード。導入のきっかけについてご紹介しました。

まず当院が取り組んだのは、職員へ向けた2つの研修です。

1つ目は、九州大学と東京医療センターが実施する研究に協力する形で行われた研修です。この研修では、まずは職員が「ユマニチュードに触れる」ことを目的とし、ユマニチュードの考え方や接し方について学びました。

2つ目は、4日間のユマニチュード基礎研修です。こちらの研修では、今後の本格導入に向けて、実践的な学びを深めました。

この2つの研修を通して、ユマニチュードをシーサイド病院の文化として根付かせるための体制づくりが少しずつ進んでいます。

本号では研修に参加した職員の様子をお届けします。

1 九州大学と東京医療センターが実施する研究に協力

2026年1月より、九州大学と東京医療センターの研究に協力する形でユマニチュード研修を開始しました。

本研究は、高齢者ケアに携わる方々にとって、より実践的で効果の高いケア技術教育法の開発および検証を目的としています。日々の業務に追われる中で、継続的にケア技術を学ぶことが難しいという課題に対し、情報技術を活用した新たな学習方法の確立を目指して計画された研究です。

今回、1月から3月にかけて複数回研修を実施し、58人の職員が参加を希望しました。

普段は患者さんと直接関わる機会の少ない事務職員も含め、多職種が研修に参加しました。

本研究では、参加者を無作為に右記の3つの学習グループに分けて実施されました。



2 4日間のユマニチュード基礎研修

2026年3月から、4日間の研修を実施しました。日本ユマニチュード学会より認定インストラクターを派遣していただき、講義と実技を通してユマニチュードに関する理解を深めました。今後ユマニチュードを院内で根付かせていく過程で手本となるような職員の養成を目的とし、院長をはじめ10人の職員が受講しました。最初は「参加するように言われて来ました」と後ろ向きな参加職員が多かったですが、だんだんとユマニチュードの哲学に触れ、入所者さんと接していくうちに反応の違いに驚かれ、最終日には全員から「参加できてよかった」との声が聞かれました。



研修を終えて…

4日間の基礎研修は、実際に入所されている方々にご協力いただき実施しました。普段から入所者さんの様子をよく知る職員も参加し、ユマニチュードのケア哲学に沿った関わりによって、反応が大きく変わる場面が多く見られました。車椅子での移動が中心だった方が、支えられながら自らの足で歩かれたり、口腔ケアや髭剃りに拒否を示していた方が、洗面台にお連れすると拒否なくご自身でケアを行われたりするなど、驚かされる場面が多数ありました。

その中で、多くの職員が口にしてたのは、「今まで出来ることを奪っていたのかもしれない」「これまでのケアは作業になっていたのかもしれない」という、自身の関わりを振り返る言葉でした。

ユマニチュードのこれから

ユマニチュードの実践を通して、ケアは単なる援助ではなく、その方の力を引き出し、尊厳を守る関わりであることを、改めて実感する機会となりました。今後も学びを深めながら、日々のケアに取り入れ、院内全体へと広げていきたいと考えています。

また、当院では4月より新たに「ユマニチュード推進委員会」を発足しました。多職種がメンバーとして参加し、ユマニチュードの定着とさらなる推進に取り組んでまいります。

これからも、一人ひとりの尊厳を大切にされたケアを積み重ねながら、よりよい医療・介護の提供を目指してまいります。当院の今後の歩みに、どうぞご期待ください。

Instagramのご紹介



病院の旬な情報を

お届け！ぜひご覧ください！



品川院長の漢方薬講座 12

最終回 「漢方と歩む健やかな人生」

二年間にわたって連載してきました「漢方コラム」も、今回でいよいよ最終回となります。これまで温かくお読みいただき、本当にありがとうございます。

本コラムでは、漢方の基本である「気・血・水」のバランスから、季節ごとの不調、老化への備えまで、様々な知恵をご紹介します。漢方の真髄は、人が本来持つ「自己治癒力」を引き出し、心身の調和を整えることにあります。検査で異常がないのに感じる「なんともなくの不調」は体からの大切なサインです。その声に耳を傾け、早めに対処することが、健やかな毎日を守る秘訣となります。

現在、当院では毎週火曜日の午前に「漢方外来」を行っております。今後はより多くの皆様をサポートできるように、診療日を増やすことも検討しています。

健康は人生を楽しむための「土台」です。整った体があつてこそ、美味しいものを味わい、季節の移ろいを愛で、大切な人と語り合う時間を心ゆくまで享受できます。

皆様がこれからも漢方の知恵を味方に、「ご自身の体調を上手にコントロールしながら、実り豊かな人生を謳歌されることを心より願っております。